



お餅を食べて
粘り強く
元気が長くと
続きますように



広報
ひたちおたが
WEBでも読める



特集

令和8年 午年 新年を迎えて

市からのお知らせ P17

令和8年

新年を迎えて



常陸太田市長
藤田 謙二

新年あけましておめでとうございます。
市民の皆さまには、清々しい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年5月、市民の皆さまからのご信託を賜り、市長に就任して7カ月が経ちました。この間、市民の皆さまから多くのご意見やご助言をいただき、深く感謝申し上げます。今後、皆さまの声を大切にし、市民目線での市政運営に尽力してまいります。

さて、昨年は、大阪・関西万博が国内外から2500万人以上の来場者で賑わった一方で、トランプ氏の米大統領就任や高市氏が日本初の女性首相に就任するなど、国内外で政治の大きな変動がありました。国内では、医療・介護需要の急増や社会保障費の増大、労働力不足といった「2025年問題」が顕在化し、少子高齢化の進行による人口減少や将来の担い手不足、さらに自然災害の増加

など、厳しい状況が続いております。

その一方で私たちの地域では、水戸ホーリーホックのJ2優勝・J1昇格や、元選手の本間幸司さんにオーブンリーグイベントとして子どもたちのサッカー教室のご協力をいただいた水府スポーツ広場の完成など、希望を感じる明るい出来事もありました。また、東部地区に、市民の皆さまからの要望が多かった書店やカフェ、地元事業者の参画による官民連携複合施設が、いよいよ本年6月に開業を迎えることとなります。

このような中で、本市では今年、「幸せを感じ、暮らし続けたいと思うまち常陸太田」をまちの将来像とした「第6次総合計画後期基本計画」が総仕上げの年度を迎えます。この計画に基づき、施策を重点的に推進するとともに、現行施策の検証を行い、柔軟な発想で「第7次総合計画」の策定に取り組んでまいります。

また、市政運営にあたりましては、「少子化人口減少対策」「人が輝くまちづくり」「魅力アップのまちづくり」「元氣な産業づくり」「安心・安全なまちづくり」「持続可能な行財政運営」の6つの柱を基に施策を展開していきます。

さらに、本市のまちづくりの基盤となる「東部土地区画整理事業」「市道0139号線整備事業」「新総合体育館建設事業」の3つのプロジェクトを着実に進め、これらが完成することで、「住みたい」「住んで良かった」「住み続けたい」と感じていただけるまちづくりを目指してまいります。

これからも、市民の皆さまと「共に」歩み続け、愛する郷土「常陸太田」のさらなる発展に向けて努力してまいりますので、引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

市民の皆さまにとって健康で幸多き一年となりますよう心から祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和8年1月

有縁友好
交流都市

秋田県仙北市長
田口 知明氏



常陸太田市の皆さまに謹んで新春のお祝いを申し上げます。
昨年大雨災害の際には、常陸太田市の皆さまから温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。また、市民交流団の皆さまにご来訪いただき、両市の絆が一層深まった一年でもありました。本年も両市の友好・連携がさらに強くなることを祈念し、新年のご挨拶といたします。

姉妹都市

秋田県秋田市市長
沼谷 純氏



新年おめでとうございます。
昨年4月に秋田市長に就任いたしました沼谷純です。
佐竹氏のご縁により育まれた両市の絆を大切に、今後も末長く互いの魅力を高め合う交流を築いていきたいと思っております。
本市では昨年10月に「秋田市立佐竹史料館」をリニューアルオープンいたしました。皆さまにもぜひご来館いただければ幸いです。
本年が健やかで実り多い一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

姉妹都市・有縁友好交流都市から

新年のメッセー

姉妹都市

大分県臼杵市長
西岡 隆氏



昨年は、姉妹都市締結10周年の節目に、臼杵市からの訪問団を温かく迎えていただき、改めて深く感謝申し上げます。
「三孝女物語」が伝える孝行心や、見返りを求めない支え合いの精神は、両市を結ぶ大切な絆であり、これからも次の世代へと受け継いでいくべき宝だと感じております。
新しい年が、常陸太田市の皆さまにとりまして幸多く、実り豊かな一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

姉妹都市

茨城県牛久市長
沼田 和利氏



新年を迎え、心よりお慶び申し上げます。
今まで、お互いの祭りへの参加などを通じて、両市の交流を大切に育んでまいりました。その歩みの中で、牛久市は本年、市制施行40周年という節目を迎えます。これまでの常陸太田市との交流に感謝申し上げますとともに、今後両市の絆がさらに深まることを祈念いたします。

新春特別企画

おしえて藤田市長

突撃インタビュー

広報ひたちおおた
スタッフが、気にな
る市長のお仕事や
プライベートなど
について率直にお話を
きいてみました。



仕事のこと

Q 市長になって一番変わったことは？

市議時代は行政をチェックする立場でしたが、市長となり「決断する責任の重さ」を実感しています。職員とともに市政を進める中、日々の判断一つ一つが市民生活につながります。一方で私生活では、毎日「妻のお弁当」を食べるようになったこと。「厚焼き卵」が大好きで元気の源。

Q 市の魅力や市民との向き合い方は？

「人情味あふれる市民性」「歴史や特産品」「地域の祭り」「イベント」が常陸太田市の魅力です。私は市民の皆さんとは、できるだけ直接



会って話すことを大切にしています。顔を合せて語り合うことで信頼関係が深まる。そんな距離感を、これからも大事にしていきたいです。

プライベートなこと

Q ハマっていることやリフレッシュ方法は？

健康管理のため、「毎朝のスクワット50回」と「朝晩の体重測定」は欠かせません。また、一昨年生まれた「孫と過ごす時間」は何よりの癒やしです。娘の夫がフランス人なので、家族の会話は英語やフランス語もあり、私との会話の時、何かすると「NO」といわれ、それもまた可愛らしく、忙しい日々の中で心がすっと軽くなる大切な時間です。

市民の皆さんに向けて

市民の皆さんと一緒に、「ギネス記録」のようなワクワクする挑戦もしてみたいですね。みんなで一つの目標に向かい、達成する経験は大きな自信とまちへの誇りにつながります。挑戦がまちの元気につながり、愛郷心やシビックプライドが育つ。そんな楽しい取り組みを、市民の皆さんと一緒に形にし、次の世代に「誇れるまち」をつないでいきたいと思っています。



← 市長インタビューの会話は動画でご覧いただけます。
左記QRコードからご確認ください。



祝 おめでとうございます

県知事奨励賞受賞

常陸太田大使でフリースタイルフットボーラーのTOMMYさんが県知事奨励賞を受賞しました。TOMMYさんは、世界大会で数々の優秀な成績を収め、技術力と創造性で注目されています。11月17日、市長のもとを訪れ、今回の受賞報告と今後の活動に対する意気込みを語りました。



市建設業者等表彰

11月21日、市建設業者等表彰式を開催し、市が発注する建設工事において優れた成績を収めた受注者および技術者を表彰しました。この表彰は、建設工事、建設コンサルタント業務を対象に受注者および技術者の意欲の高揚、将来にわたる建設業界の維持・発展、公共事業の品質確保を図ることを目的として実施しているもので、次の方々を表彰しました。

◆建設業者部門(1,000万円以上の部)

- オカベ・根本特定建設工事共同企業体
 - ・代表構成員…株式会社オカベ
 - ・構成員…株式会社根本工務所
 (工事名/05市単町田運動公園整備工事)
- 根本電興株式会社
 (工事名/06水府竜神観光施設太陽光発電設備設置工事)

◆技術者部門

- 鴨志田 和亮さん
(株式会社オカベ 監理技術者)
- 鈴木 諒さん
(根本電興株式会社 主任技術者)



(前列左から) 鴨志田 和亮さん(株式会社オカベ)、根本 敬久さん(株式会社根本工務所)、岡部 英明さん(株式会社オカベ)、藤田市長、根本 暁生さん・鈴木 諒さん(根本電興株式会社)

地域文化功労者表彰

西金砂神社小祭礼大祭礼保存会と東金砂神社大祭礼嵐除祭保存会の2団体が、文部科学大臣が表彰を行う、地域文化功労者表彰において表彰されました。永年にわたり、県指定無形民俗文化財「西金砂神社田楽舞」「東金砂神社田楽舞」の保存と継承に尽力し、地域文化の振興に貢献したことが、評価されたものです。12月2日、市長のもとを訪れ、受賞の喜びを報告しました。





祝

お

め

で

と

う

ご

ざ

い

ま

す

小・中学生が各種大会・コンクールで活躍



12月12日、各種大会やコンクール等で優秀な成績を収めた小・中学生の皆さんが、教育長を表敬訪問しました。入賞者は次のとおりです(敬称略)。

◆第69回県発明工夫展：優秀賞 大和田 悠真(太田小6年)、大和田 真寛(太田小4年)

◆(一社)全国信用組合中央協会主催 第16回懸賞作文「小さな助け合いの物語賞」：未来応援賞 大和田 悠真(太田小6年)

◆明るい選挙啓発ポスターコンクール：入賞 岩間 千尋(太田小2年)

◆県統計グラフコンクール：統計協会総裁賞 矢部 優咲、安 大翔、鈴木 愛梨、海老根 昊、鈴木 春太、益子 晴輝(金砂郷小6年)、黒澤 一泰(機初小4年)、関 新太、森 あんな(金砂郷小3年)

◆第49回「ごはん・お米とわたし」コンクール：作文2部 文部科学大臣賞 笠原 穂(峰山小6年)

◆第15回「奥久慈清流ライン 乗ってみよう水郡線」児童絵画展：高学年の部 金賞 笠原 穂(峰山小6年) / 中学年の部 東京海上日動賞 松崎 乃里花(峰山小3年) / 低学年の部 銀賞 宮本 結梨(峰山小2年)

◆令和6年度建設現場を描いた図画コンクール：小学5年の部 最優秀賞 白水 優成(峰山小6年)

◆令和7年度建設現場を描いた図画コンクール：小学6年の部 最優秀賞 石井 美桜(峰山小6年) / 小学5年の部 佳作 神林 侑依(峰山小5年) / 小学3年の部 優秀賞 濱田 怜杜(峰山小3年)

◆第24回全国こども陶芸展inかさま：B部門 県教育長賞 関 桜汰(峰山小5年) / A部門 県教育長賞 関 桃吾(峰山小2年)

◆いばらきものづくり教育フェア 児童・生徒作品コンクール：県教育研究会賞 佐川 凜華(菅田小6年) / 中学校家庭部門 県教育研究会 家庭・家庭教育 研究部長賞 今泉 奏来(峰山中1年)

◆県小学生陸上大会：2年女子50m 第3位 富田 結和(太田小2年) / 1年男子50m 第2位 相田 昇吾(太田小1年)

◆県スポーツ少年団スポーツ大会：卓球競技 小学6年以下女子シングルス 第1位 小林 奈央(峰山小6年)、第2位 五十嵐 すみれ(太田小5年)

◆全国ホープス選抜卓球大会県予選会：女子団体 第3位 五十嵐 すみれ(太田小5年)

◆第41回全国小学生陸上競技交流大会県大会・記録会：男子コンバインドA 第2位 多神田 陽大(太田小6年)、第3位 白水 優成(峰山小6年) / 男子コンバインドB 第2位 関川 颯土(太田小6年) / 4年男子100m 第1位 黒澤 雄斗(機初小4年) / 4年女子100m 第2位 森島 咲歩(峰山小4年)

◆第64回水戸市体育祭市民競技大会：小学4年男子100m 第1位 黒澤 雄斗(機初小4年)、第3位 黒澤 詠斗(機初小4年)

◆県空手道選手権大会JOSOカップ：小学6年チャレンジの部 第3位 仲林 唯斗(機初小6年)

◆第59回全国道場少年剣道大会：小学生の部 出場 石川 柊斗(峰山小6年)、軽部 心絆(菅田小6年)、鈴木 芽依(里美小6年)、田中 詩織里(機初小5年)、大内 佳則(里美小5年)、田山 心絆(峰山小4年)

◆輝け ジュニア RUN 県小学生陸上大会：6年男子 80mH 第1位 白水 優成(峰山小6年) / 6年男子 1000m 第3位 庄司 大悟(峰山小6年) / 4年女子 100m 第3位 森島 咲歩(峰山小4年)



◆日本グランプリシリーズ 水戸大会2025水戸招待陸上：小学4年女子100m 第1位 森島 咲歩(峰山小4年)

◆全日本卓球選手権大会カデットの部 県大会：13歳以下男子シングルス 第1位 高橋 大登(峰山小6年)

◆県民総合体育大会スポーツクライミング競技県大会兼国民スポーツ大会スポーツクライミング競技県大会：ボルダー競技ミドル男子 優勝・リード競技ミドル男子 第3位 室山 晴海(世矢小6年)

◆寧波市国際友好都市児童絵画コンクール：Teen Group Second Prize 鴨志田 藍(太田中3年)、Third Prize 藤田 絢乃(瑞竜中3年)

◆県中学校新人体育大会

○柔道の部…女子40kg級 ベスト8 吉井 彩桜(太田中1年)／女子44kg級 ベスト8 吉成 柚乃(太田中1年)

○陸上競技の部…共通女子100m ハードル 第4位 坂爪 まひる(太田中2年)／共通女子走高跳 第3位 萩谷 侑禾(峰山中2年)、山田 乃ノ葉(世矢中2年)／共通女子円盤投 第4位 矢部 桃菜(瑞竜中2年)

○剣道競技の部…女子個人戦 ベスト8 小林 優花(里美中2年)

○男子バレーボールの部…第3位 刈谷 陸翔、大田原 正真(太田中2年)、柏村 心優(瑞竜中2年)、竹内 智哉(太田中1年)



日本農林漁業振興会会長賞等受賞

常陸太田市森林組合が、天皇杯等三賞のうち「日本農林漁業振興会会長賞」および「農林水産大臣賞」を受賞しました。これは、市内の森林整備において長年にわたり中心的な役割を果たしてきたこと、また、経営の観点から市有林と周辺私有林の集約化等によりコストを削減し、森林所有者の所得向上に積極的に取り組んだことが評価されたものです。12月4日、市長のもとを訪れ、受賞を報告しました。



優良民間防火組織等表彰

優良民間防火組織として里美中学校少年消防クラブ、優良民間防火組織指導者として川又成子さん(上内田女性防火クラブ会長)が県消防協会会長から表彰されました。また、優良民間防火組織指導者として菊池優子さん(西河内女性防火クラブ会長)が県幼少年女性防火・防災委員会会長から表彰されました。これは、日頃の防火・防災意識の向上等に積極的に行っていることが評価されたものです。



里美中学校少年消防クラブ



(左から)川又 成子さん、菊池 優子さん



祝 おめでとうございます

第67回市美術展覧会 市長賞受賞者・受賞作品紹介

12月3日～7日、パルティホールで市美術展覧会（一般の部）を開催しました。出品数150点のうち、特に優れた作品に対し、最終日に表彰式を行いました。各部門でもっとも優れた作品として選ばれた、市長賞の受賞者・作品を紹介します。受賞作品については、1月中旬～3月上旬、市役所本庁ロビーで展示を予定しています。



（左から）佐藤 洋平さん、山田 睦水さん、藤田市長、滝教育長、前島 昭夫さん、佐藤 輝夫さん



写真の部



巡る遙かな思い 佐藤 輝夫さん

書道の部

示子通
山田 睦水さん



絵画とデザインの部



ミャンマー夕景

佐藤 洋平さん



*会場の照明の色により、実際の作品とは色味が異なって見えることがありますので、ご了承ください。

陶芸と工芸の部

常陸獅子

前島 昭夫さん





幼年消防クラブ鼓笛演奏会

11月8日、道の駅ひたちおおたで秋季全国火災予防運動のオープニングイベントとして、愛保育園・太田あすなろ保育園幼年消防クラブの皆さんによる鼓笛演奏会を実施しました。また、市女性消防団員と一緒に、災害時に自分の身を守るポイントを表現した、市女性消防団オリジナルの歌とダンス「ぼうさいのうた」も披露しました。最後に、拍子木を鳴らして「火の用心」の呼びかけと防火チラシを配布し、多くの来場者に火災予防の大切さを伝えることができました。



緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練

11月12日・13日、緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が実施されました。この訓練は、茨城県沖で発生した震度6強の地震により、建物崩壊や土砂災害、津波被害、大規模火災が発生し、多数の負傷者や孤立者が発生した状況を想定した訓練で、1都10県の消防機関および警察・自衛隊・医療機関等の約1,400人が訓練を行いました。本市救助隊は、ひたちなか地区多目的広場で倒壊建物救助訓練・多数傷病者対応訓練を担当し、県内外の消防本部および関係機関との連携をより強固なものにすることができました。今回の訓練を活かし、市民の皆さんの安全・安心を確保してまいります。



道の駅植栽整備ボランティア活動

11月19日、道の駅ひたちおおたで市建設防災協議会主催の植栽整備ボランティア活動が行われ、約50人が参加しました。参加者は、プランターへの植栽、花壇の除草、イベント広場の清掃などを行いました。



水戸ホーリーホックJ2優勝・J1昇格

11月23日、市役所ロビーで水戸ホーリーホック対V・ファーレン長崎戦のパブリックビューイングを開催し、市内外から多くのサポーターが訪れました。水戸ホーリーホックは、見事J2優勝・J1昇格を達成し、12月2日に行われたシーズンエンドパーティーで、関係者への報告がありました。



金砂郷のけんちん村まつり

11月30日、交流センターふじで金砂郷のけんちん村まつりが開催されました。個性豊かなけんちん汁の食べ比べコーナーや地元の特産物販売などで賑わいを見せました。特に注目を集めた、つけけんちんをわんこそば形式で何杯食べられるかを競う「つけけんちん大食い大会」では、参加者による熱い戦いが繰り広げられました。



道の駅ひたちおおた クリスマスツリープロジェクト



11月30日～12月28日、道の駅ひたちおおたに高さ5mのクリスマスツリーが飾られ、多くの方がイルミネーションを楽しみました。これは常陸太田shineロータリーサテライトクラブの皆さんが、新たなイルミネーションスポットとして市民の方などが集まる癒しの場となるよう設置したものです。



らいらっく保育園 餅つき

12月18日、らいらっく保育園で餅つきが行われました。この餅米は松栄町会から寄贈されたもので、園児たちは、先生や保護者の方と一緒に「よいしょー!」と声を出しながら、餅つきに挑戦しました。つくたてのお餅は、その場で試食したり、ラッピングしてお土産用にしたりと園全体が活気と笑顔に包まれ、年末らしい賑やかな行事となりました。



温かいご支援ありがとうございます



佐藤春枝様より
30,000,000円

亡き夫・佐藤一巳様（大木建設株式会社 前会長）の遺志を継ぎ、市の未来のためにとご寄附をいただきました。教育や福祉、地域活性化のために活用させていただきます。